
平成22年度

中間決算の概要(9月期)

地方公共団体金融機構

1. 平成22年度中間決算(9月期)のポイント

経常利益は1,261億円。特別利益(準備金・積立金取崩し)2,271億円、特別損失(準備金繰入れ)3,455億円を計上したため、純利益は77億円。

資産総額は貸付金等23兆4,425億円、負債総額は債券等23兆3,674億円、純資産総額は出資金等750億円を計上。

地方公共団体健全化基金は9,079億円、金利変動準備金は6,600億円、公庫債権金利変動準備金は3兆165億円を計上。

会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

2. 利益の状況

平成22年度上半期の**経常利益**は**1,261億円**で、平成21年度上半期より22億円減少。
 経常費用が債券利息の減少等により64億円減少したが、経常収益が貸付金利息の減少等により86億円減少したことが要因。

公庫債権金利変動準備金繰入額が41億円減少したこと等もあり、**中間純利益**は**77億円**で、平成21年度上半期より13億円増加。

【平成21年度中間決算】

経常収益	2,806億円
貸付金利息	2,791億円
余資運用益	8億円
その他	5億円
経常費用	1,522億円
債券利息	1,467億円
その他	54億円
経常利益	1,283億円
特別利益	2,276億円
公庫変動準備金取崩額	2,200億円
利差補てん取崩額	76億円
特別損失	3,496億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円
公庫変動準備金繰入額	1,296億円
中間純利益	63億円

経常利益は
22億円減少



中間純利益は
13億円増加

【平成22年度中間決算】

経常収益	2,720億円
貸付金利息	2,705億円
余資運用益	4億円
その他	9億円
経常費用	1,458億円
債券利息	1,410億円
その他	47億円
経常利益	1,261億円
特別利益	2,271億円
公庫変動準備金取崩額	2,200億円
利差補てん取崩額	71億円
特別損失	3,455億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円
公庫変動準備金繰入額	1,255億円
中間純利益	77億円

3. 資産の状況

平成22年度9月末現在の資産総額は23兆4,425億円で、平成21年度末現在より2,575億円増加。当期貸付額より回収額が431億円上回ったものの、有価証券が3,055億円増加したこと等が要因。

【平成22年3月31日現在】

貸付金	22兆302億円
有価証券	9,844億円
現金預け金	1,492億円
その他資産	171億円
有形固定資産	29億円
無形固定資産	9億円
合計 23兆1,849億円	



2,575億円増加

【平成22年9月30日現在】

貸付金	21兆9,870億円
有価証券	1兆2,900億円
現金預け金	1,412億円
その他資産	204億円
有形固定資産	29億円
無形固定資産	7億円
合計 23兆4,425億円	

4. 負債の状況

平成22年度9月末現在の負債総額は23兆3,674億円で、平成21年度末現在より2,430億円増加。金利変動準備金及び公庫債権金利変動準備金の合計額が1,255億円増加し、負債の大半を占める債券については当期発行額が償還額等を1,272億円上回ったことが要因。

【平成22年3月31日現在】

債	券	18兆5,344億円
地方公共団体 健全化基金		9,069億円
金利変動準備金		4,400億円
公庫債権金利変動 準備金		3兆1,110億円
利差補てん積立金		1,138億円
そ の 他		180億円
合計		23兆1,243億円



2,430億円 増加

【平成22年9月30日現在】

債	券	18兆6,617億円
地方公共団体 健全化基金		9,079億円
金利変動準備金		6,600億円
公庫債権金利変動 準備金		3兆165億円
利差補てん積立金		1,067億円
そ の 他		144億円
合計		23兆3,674億円

5. 純資産の状況

平成22年度9月末現在の純資産総額は750億円で、平成21年度末現在より144億円増加。
 平成22年度上半期における一般勘定の純利益37億円、管理勘定の純利益40億円を各々の積立金として計上し、金利スワップ取引に係る評価益52億円を繰延ヘッジ損益として計上したことが要因。

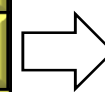
【平成22年3月31日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	58億円
管理勘定利益積立金	395億円
繰延ヘッジ損益	13億円

合計 606億円



一般勘定中間純利益	37億円
管理勘定中間純利益	40億円
繰延ヘッジ損益	52億円



【平成22年9月30日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	58億円
一般勘定中間未処分利益	37億円
管理勘定利益積立金	395億円
管理勘定中間未処分利益	40億円
繰延ヘッジ損益	52億円

合計 750億円

(参考) 平成22年度9月期決算における主要勘定の状況 (単位:億円)

【貸付金】

前期末 残高	貸付額	回収額	期末残高 + -
220,302	6,972	7,403	219,870

【債券】

前期末 残高	発行額	償還額等	期末残高 + -
185,344	10,039	8,766	186,617

【地方公共団体健全化基金】

前期末 残高	納付金等	基金 運用益	利下げ補て ん所要額	期末残高 + + -
9,069	-	107	97	9,079

【利差補てん積立金】

前期末 残高	取崩額	期末残高 -
1,138	71	1,067

【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前期末残高	年次繰入れ	公庫貸付に係る 利下げ所要額	公営企業 債券借換益	期末残高 + + +
金利変動準備金	4,400	2,200	-	-	6,600
公庫債権金利変動準備金	31,110	2,200	87	1,167	30,165